

北海道北見緑陵高等学校

学習目標	自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
学習方法	科学的な用語が多く登場し、また、複雑な計算が出てきますから、新しい概念をしっかりと理解することが必要となります。 高校理科は現象よりも量的な側面を重視した内容です。		
学習評価	育成を目指す資質・能力		育成を目指す資質・能力の評価内容
	1	基盤的学力	文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。
	2	問題発見・解決能力	問いを立て、解決に向かうことができる。
	3	情報活用能力	情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。
	4	主体的判断能力	物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。
	5	協働力	他者を尊重し、協働することができる。
	6	自律力	規範意識をもって自律的に行動することができる。
	7	実践力	自ら考えて行動し実践することができる。
	8	自己認識力	自分の思考を客観的に捉えることができる。
	以上の観点をふまえ、 授業の取り組みや定期考査、課題テスト、課題提出状況などを総合的に評価します。		
担当者から	化学は身近にある様々な物質と関連しているので、現代に生きる人間としての常識としても重要です。 数値計算が多くできますから、授業で十分な理解ができるよう日々の復習にも励んでください。		

[illegible]

北海道北見緑陵高等学校

学習目標	自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
学習方法	地学的な現象について、用語を用いてどのような現象か説明できるようになること。 言葉だけでなく、図説等を用いて用語・現象の理解も深めること。		
学習評価	育成を目指す資質・能力		育成を目指す資質・能力の評価内容
	1	基盤的学力	文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。
	2	問題発見・解決能力	問いを立て、解決に向かうことができる。
	3	情報活用能力	情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。
	4	主体的判断能力	物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。
	5	協働力	他者を尊重し、協働することができる。
	6	自律力	規範意識をもって自律的に行動することができる。
	7	実践力	自ら考えて行動し実践することができる。
	8	自己認識力	自分の思考を客観的に捉えることができる。
	以上の観点をふまえ、 授業の取り組みや定期考査、課題テスト、課題提出状況などを総合的に評価します。		
担当者から	専門用語が多数出てきます。後回しにせず、その都度復習をして覚えること。		

[illegible]

北海道北見緑陵高等学校

学習目標	自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
学習方法	プリント学習を基本にして、具体的な問題を解き理解を深める。		
	公式に出てくる文字と物理的概念の対応を理解し、公式を駆使できるようにする。実験を通じて、物理現象を実感する。		
学習評価	育成を目指す資質・能力		育成を目指す資質・能力の評価内容
	1	基盤的学力	文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。
	2	問題発見・解決能力	問いを立て、解決に向かうことができる。
	3	情報活用能力	情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。
	4	主体的判断能力	物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。
	5	協働力	他者を尊重し、協働することができる。
	6	自律力	規範意識をもって自律的に行動することができる。
	7	実践力	自ら考えて行動し実践することができる。
	8	自己認識力	自分の思考を客観的に捉えることができる。
		以上の観点をふまえ、 授業の取り組みや定期考査、課題テスト、課題提出状況などを総合的に評価します。	
担当者から	プリントを中心に授業を進めます。授業時間を大切に、自宅での問題演習にも挑んでください。問題に取り組んだ分だけ実力が向上します。実験の際には、内容に応じた独自の工夫を求めます。日常生活に絡めて物理現象を理解しましょう。		

[illegible]

令和4年度 〔 理 科 〕 シラバス

北海道北見緑陵高等学校

教科	科目	単位数	種別	年次		
理科	化学研究	2	フィールド共通選択科目	3年		
使用教科書	なし			担当者		

学習目標	自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	
学習方法	実験器具の取り扱いを学ぶ。実際に実験を行って、実験技術の習熟を目指す。 典型的な実験例を元に実験技術を習得し、自ら計画を立ててレポートにまとめる。	
学習評価	育成を目指す資質・能力	育成を目指す資質・能力の評価内容
	1 基盤的学力	文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。
	2 問題発見・解決能力	問いを立て、解決に向かうことができる。
	3 情報活用能力	情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。
	4 主体的判断能力	物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。
	5 協働力	他者を尊重し、協働することができる。
	6 自律力	規範意識をもって自律的に行動することができる。
	7 実践力	自ら考えて行動し実践することができる。
	8 自己認識力	自分の思考を客観的に捉えることができる。
	以上の観点をふまえ、 授業の取り組みやレポート提出、実験内容の説明状況などを総合的に評価します。	
担当者から	前期の授業では、実験器具やデータの取り扱いについて学びます。 後期は自分で計画を立てて、実験、レポート作成することを目指します。	

[illegible]

令和4年度 〔 理 科 〕 シラバス

北海道北見緑陵高等学校

教科	科目	単位数	種別	年次		
理科	物理研究	2	フィールド共通選択科目	3年		
使用教科書	なし			担当者		

学習目標	自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
学習方法	実験を中心に、身の回りの現象を物理的視点でとらえる。 現象の認知だけでなく、計算も含めてその本質を見極める。		
学習評価	育成を目指す資質・能力		育成を目指す資質・能力の評価内容
	1	基盤的学力	文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。
	2	問題発見・解決能力	問いを立て、解決に向かうことができる。
	3	情報活用能力	情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。
	4	主体的判断能力	物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。
	5	協働力	他者を尊重し、協働することができる。
	6	自律力	規範意識をもって自律的に行動することができる。
	7	実践力	自ら考えて行動し実践することができる。
	8	自己認識力	自分の思考を客観的に捉えることができる。
	以上の観点をふまえ、 授業の取り組みや課題提出状況などを総合的に評価します。		
担当者から	物理基礎および、物理の内容を踏まえて、より実践的な内容を学習します。 実験の際には、内容に応じた独自の工夫を求めます。日常生活に絡めて物理現象を理解しましょう。		

[illegible]